

令和3年度 第4回(通算第21回) 四宮小学校運営協議会活動報告

日 時 令和3年9月25日(土) 午前10時00分~

場 所 四宮小学校 校長室

内 容

1 校長挨拶

2 会長挨拶

- ・コロナが収束していくのか、第6波が来るのか気がかりなところである。
- ・校内を参観すると空席が目立った。登校を控えている家庭もあるのだろうか。

3 学校の様子 (校長より)

- ・コロナの感染状況について。1学期はゼロ。夏休み始めに3名、終わりに2名。終わり2名のうち1名は教員。その後の感染者はいない。学校の教育活動を通しての感染の広がりはないと捉えられる。2学期当初登校を控える児童が30名ほどいたが、現在は10名ほどまでに減ってきた。軽度の体調不良でも登校を控えていただいているなど家庭での協力が得られている。現在登校時、教室に入る前に健康チェックをする対策をとっている。昨年度は中止になる行事等も多かったが、今年度は実施する方向で工夫を求められているため、教職員の疲労感を昨年度よりも感じる。中間の学校評価では教職員からの不満も少なくなかった。
- ・6年生の移動教室について、緊急事態宣言のため予定通りの実施はできなかったが12月22日～24日への延期が決まった。6年生は冷静に受け止めている印象。
- ・授業参観についても、本日実施予定だったが、緊急事態宣言延長のため延期した。11月の平日に複数日設定して実施する予定。入学してから一度も参観の機会がない1・2年生の保護者からの要望が特に強い。
- ・アンケートフォームを使って欠席や遅刻の連絡をオンラインでできるようになった。2学期より運用を開始している。
- ・合唱団が夏休み中も熱心に練習していた。NHKコンテストにもエントリーしたが、録音審査の結果、残念ながら入賞は叶わなかった。
- ・一部の教員からトップダウンではなく、ボトムアップで学校の意思決定をしてほしいとの声がある。
- ・学力調査については国や都の平均点は上回っているが、区の平均点からは5～10ポイント下回っている結果となっている。考える力にも課題がある結果だが、現在学芸会(しのみや祭)に向けて高学年を中心に自分たちで課題を決め、考えをまとめて発信しようとしている。

- ・2学期からタブレットでA I ドリルが使えるようになった。個別の課題を提供する一助になることを期待している。

4 委員の方から

〈質問・意見〉

- ・コロナによって人間関係、信頼関係を結ぶのが難しくなっている側面もあるかと思うが、コミュニケーションを大切にして進めていってほしい。
- ・テレワークが増えることにより会話がぎすぎすしてきている印象がある。クッショングが大切だということを痛感している。
- ・多くの保護者は学校、教職員に感謝している。ぜひ伝えてほしい。廊下ですれ違ったときにちょっと挨拶するといったこともなかなかできない状況だと感じている。
- ・この夏のコロナ感染者数の増加を受けて、学校公開に対する思いなどは保護者の中でも変化してきている印象を受ける。
- ・教職員から様々な声が上がっているということは、それだけ言いやすい環境を校長が整えていると捉えることもできるのでは。
- ・地域で学習指導をしているが、自分で学習法を工夫しようとしている子どももいる。教師が教える喜びを感じられるような取り組みがあると良いのかもしれない。

5 周年行事に向けて

- ・控室について。→校長室とよつばルームを主に使う。近隣校長は1年教室。
- ・胸花について。→名札だけで良いのでは。
- ・協賛金は265名からいただいている。1531782円(9月中旬現在)
→テントを何基寄贈するか。
- ・同窓会費の通帳は大盛さんへ。

6 教職員の任用に関する意見の提出について

- ・現在ベテランと若手の層が厚く、二極化している。男性教員が減っている傾向もある。

7 その他

※次回予定：11月 6日（土）10：00～ 校長室